

コロナ禍にも負けず、全日本大会優勝！



優勝を報告する岩永唯伽選手(左)と松田流誠選手(中央)



大橋町長、森島教育長と並んでガッツポーズ

町在住の岩永唯伽選手と松田流誠選手が、昨年12月に国立代々木競技場で開催された第14回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会において、中学1年男子52kg未満、中学1年女子43kg未満の各クラスで優勝したことを大橋孝町長に報告しました。町長は「ふたりとも日本一になりましたが、この優勝を糧にさらに強くなっていたきたい」と激励の言葉をかけました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、十分に練習ができなく不安を抱えながらの出場ではあったとのことですが、優勝を報告でき安堵の表情を浮かべていました。今年は中学2～3年のクラスへの出場になりますが、「先輩たちに勝てるようがんばります」と笑顔で語っていました。

戦略で勝利！ゲートボール県大会優勝報告



ゲートボール発展の願いを語る皆さん



笑顔で優勝を報告するチーム“ひょうたん”

池辺地区で活動しているゲートボールのチーム“ひょうたん”の皆さんが4月に開催された第14回連盟杯争奪ゲートボール大会(岐阜県大会)で優勝したことを大橋孝町長に報告しました。「ゲートボールは戦略とチームワークが必要であり、奥の深いスポーツであるので、若い人や地域の人などにも広め、ふれあいの場となるよう盛り上げていきたいです」と意気込みを語りました。

また、町大会の結果は、以下のようになりました。

第38回会長杯争奪ゲートボール大会

開催日	令和3年4月20日(火)	成績	優勝	平 東チーム
開催場所	養老町ふれあいセンターグラウンド		準優勝	養西Aチーム
参加チーム	8チーム 46人		第三位	高 田チーム
			第四位	烏 江チーム